京城日報
二月二十一日（日）
夕刊
編輯兼發行人 兒島吉治
印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

春を待つ　史蹟の牛耳洞

（上右）新興寺　牛耳洞の入口より西へ折れ、中川琢堂の墓所に到り、更に參道を上ること八町、右は清泉淙々として流れ左は鬱蒼たる松林連なり漸くにして山門に達す。寺は新興寺と稱す、往年李址齋伯趙東潤男等の發願によつて李王家高宗皇帝以下の神位を奉安す、長谷寺化主小林正盛大僧正の開基にして第一世の住持は滿國米の副島に寄贈した志士頭田光盛上人であつた、寺の西北は剛冠山を以て環らし、東南可習岡森洞の平郊を控へ風光の壯觀は京城の東郊に冠絶す

（左下）耳溪先生の舊居と朝鮮吉野　一百五十年前日本から櫻の苗木を齎に移し朝鮮吉野の名所を開いた耳溪先生の舊居は北漢山の東麓より牛耳洞に流下せる急湍清淵を隔てた松林の間に頽廢荒敗と老櫻護據とを殘されてある

（左上）先生名は洪良浩正宗時代の碩學にして經世實學の大家であつた、舊居の西高地に先生自ら撰んだ祖考の碑文がある

（右下）孫秉熙の墓　孫秉熙は東學の頭領、後て天道教主となり、大正八年萬歲騷動の巨魁となつて末路囹圄の下に呻吟した孫秉熙の墳墓は牛耳溪の奧地にあり、參道廣壯、左右の松林は鬱蒼として鶸商は晴く寒鶸啼き遊客往來するの光景である。（長風山人記）

御守殿樣（193）

邦枝完二作　神保朋世繪

證據（四）

庄吉はお嬢の差出した手紙を受取るとすぐく懷に納め、それからあたりを見廻して人氣のないのに安心すると、お嬢の耳に囁いた。

『お嬢樣、ご苦勞でございます。』

『いゝえ、庄吉おまへこそ。』

『なにを仰しやいます。お嬢樣のご苦勞に較べたなら、わたくしのしてゐることなんぞ、遊んでゐるのと同じことでございます。』

『おまへ毎朝六時には此處へ來てゐたのかえ。』

『はい、あれからお約束通り、雨が降つても風が吹いても、六時には必ず此處へまゐりまして、今日はお嬢樣にお目にかゝれるか、明日は何ぞ合圖があるかと、それはつかりが愉しみでございました。』

『わたしも毎日それを思つたけれど、もし見咎められて肝心の要のあるとき、おまへに逢へなくなりでもしたら大變だと、おつと我慢してゐたのだよ。毎日無駄足させてすまなかつたねえ。』

『いゝえ、わたくしは無駄足どころか、此處へ來て遠くからお嬢樣にお目にかゝれるかと考へるだけで十分愉しうございました。わたくしのことより、お嬢樣はこのお寺に暫くお詣りしておゐでなさるお身の上、もしも間違ひがありはしないかと、わたくしはそれが心配でなりませぬ。』

『庄吉、それは大丈夫ぢやぞえ、眞逆のときには逃げ出すつもりだから、おまへに心配をかけるやうなことはしないよ。』

『はい、それを承つて庄吉は安心いたしました。隨分お心をお附け下さいませ。』

『おまへも體を大切にしておくれ。』

『有難うございます。――あ、お嬢樣。この間、美野部樣のお屋敷へ上る途中で、お店の旦那樣にお目にかゝりました。』

『えゝ、お父樣にかえ。』

『はい。』

『お父さまは何かお話しなすつたかえ。』

『はい、丁度美野部樣からお使ひがあつて、旦那樣はお屋敷でこんどの事をすつかり聞いて來たと云つておゐでゝございました。事情が判つて安心したから、お嬢樣にお逢ひ申したら、僅かりお役に立つやうに勵へてくれとのお言葉でございました。わたくしも一度お店へ歸つてお話し申したり、お詫びしたりいたしたいと思つてをりましたが、美野部樣からお許しが出ませんので、丁度いゝ折りでございました。』

『それではお父樣は何も彼もご存じかえ。』

『はい、ご承知でございます。』

『庄吉、こんどのことを一生懸命になつて、早く家へ歸らうねえ。』

『はい。』

『おまへ美野部樣で、お嬢樣のことは何も聞かないかえ。』

『はい、そのことでございますが美野部の旦那樣は近頃お城のお嬢樣からお便りがないと云つてご心配しておゐでゝございました。』

『あのおやさしいお嬢樣のお身にお間違ひがなければ良いがねえ。』

『左樣でございます。美野部樣のお嬢樣からお話がなかつたなら、あなた樣もわたくしも、美野部の旦那樣に探し出されてお助けを受けるやうなことはなく、またこんなことでお役に立つやうなこともなかつたのでございます。今頃わたくし達は、どこをうろついてゐたか知れたものではございません。それを思へば美野部のお嬢樣は、わたくし達の命の恩人でございます。』

この時、門の邊で咳拂ひが聞えた。

『あゝ、あれは納所の禪宗樣。庄吉ちつとも速く…。』

『はい、それではお嬢樣…。』

言葉も半ばに、荷を引擔いだ庄吉の姿は、牡丹よりも身輕に駆け出してゐた。

京城日報
朝刊　朝夕刊共八頁
把れ！時局大特輯の三月號
特價壹圓
中央公論
結城財政の辿る道
世界景氣好轉の魔術・阿部勇
日本外交の一指標・大澤章
列國對支投資の新動向・樋口弘
思想表現の爲の國語・佐藤信衛
ソ聯の準戰體制と反スターリン運動・中山貞雄
泰西畫家訪問記・武者小路實篤
隨筆を書く心・安倍能成
雜魚圖譜・中谷宇吉郎
腦室反射鏡・式場隆三郎
詩・菊岡久利　短歌・前田夕暮　發句・村上鬼城
釋迢空　内藤吐天
多島海の春・嵯峨善兵
メカの旅
悍岩梧桐先生・瀧井孝作
漫畫刑務所風景・須山計一
科學の驚異「腦波」・寮佐吉
舞臺裝置の思ひ出・伊藤熹朔
軍部とスポーツ・鷲田成男
小説　モンドリ・明らし（百枚）・平林たい子
小説　のらもの・德田秋声
小説　希望館（百枚）・加賀耿二
笠信太郎
危機政變大特輯
今議會解散すべからず・尾崎行雄
林内閣出現の意義・山川均
政局はどうなる・馬場恒吾
林内閣人物月旦
林銑十郎……岩淵辰雄
結城豐太郎……阿部賢一
米内光政……水野廣德
杉山元……三島康夫
山崎・河原田・伍堂・鹽野・兒玉……阿部眞之助
政變裏街道十日の記・山浦貫一
危機政變覺書・石濱知行
☆時流に泛ぶ人々・花見達二
新黨運動双曲線・野村重太郎
池田成彬論・太田正孝
動搖財界の立役者・野田豐
政局隨感
忍術放談・藤田西湖
世相赤信號
口繪……鏑木清方
街の人物評論
文化勲章と時局
藝術と日本主義・甘粕石介
プロレタリア文學の再建・青野季吉
春色寫生畫稿・津田青楓　小穴隆一　矢野橋村
宇垣一成の心境・鶴見祐輔
隨感錄・宇垣一成
我國憲政の二大潮流・渡邊幾治郎
水の話・出隆
わが主張・小林一三
滿洲建國の回想・張景惠
豫審制度廢止論・高島米峰
類似インテリの濫泛・大宅壯一
青年に寄す・シュプランガー
幕末の水戸・山川菊榮
軍部と政黨・田中惣五郎
世界人情噺記・羽鳥三文
日本女優論・村山知義
日本軍權の發展・中野登美雄
特輯　軍部論
伊藤正德
武藤貞一
風見章
附錄　現代世界人名辭典
山八全岡　クスリハ山岸
合資會社　山岸天佑堂
斷然賣れる『婦人倶樂部』三月號
大附錄！！重寶經濟の別冊美本
春の編物
附　一着で四年間は着られる　新案通學服
今春の代表流行型ばかり三十五種の編方發表
一目見ればスグ編みたくなる優美上品な春の編物全集で大評判！
▲赤ちゃんのサック・コート　▲女兒用袖無しロンパース・ジャケット・ドレス…帽子・半ケープ・スエーター・ショール
▲男兒服・ハーフ・コート・▲女學生用マフラー、ジャケツト、スエーター▲婦人用ショール、帽子、スエーター▲小熊の子供ハンドバッグ等々色々様々、
美しい極彩色寫眞、圖解本位の編方説明、誰方でも見ればスグ立派な編物が出來る、親切で重寶な美本大附錄！
編物は婦人倶樂部が第一だとどこでも大評判！
發育盛りのお孃さんでも一着で四年間は着られる新案通學服の仕立方も發表！
第二附錄
春蒔草花（草花三十三種の作り方と上手な花の咲かせ方を極彩色繪入りで發表）
模範住宅（千円から三千円までで立派に出來る模範住宅の新設計八種發表）
お庭の隅でも鉢植でもお好きな草花が立派に咲かせられる趣味と實用の名附錄！
住みよくて體裁もよい模範的新設計です新築に改造に貸家經營に必備の好參考！
大評判の八大記事
▲林新總理大臣夫人をお訪ねして・村岡花子
▲夫婦生活の危機！夫の立場妻の立場對談會
▲結婚前の處女性を疑はれて泣く若き人妻の手記
▲お母樣の爲に！小學一年受持先生ばかりの座談會
▲銀幕の花形高田浩吉と宏橋照子の結婚ロマンス
家庭衛生
▲怖ろしい男女秘密病の症狀と手當法
▲つはりに不思議によく効く新療法
▲蓄膿症を自宅で根治した經驗實話
急告!!
この婦人倶樂部、ご覽にならねば大變なご損です早く〱お求め下さい（大奮發特價五十錢）
賣切れぬ中、書店で實物を御覽下さい。
發行所 東京小石川　大日本雄辯會講談社

政友會革新派 全體會議召集

黨情刷新に猛運動

【東京電話】政友會革新派ではさきに聲明した聲明趣旨に則りこれが實現の第一着手として速かに總裁後任問題を解決し黨情刷新に努むべく申合せて積極的に猛運動を開始してゐたがいよいよ來る二十三日午後六時より芝三緑亭に第一回全體會議を開くこととなり川口、今井、山崎、門田(以上關東)志賀、高橋、熊谷、岡田(以上東北)田邊、高良、深谷、石坂(以上北陸)熊本、加藤、久米(以上東海)岩崎(近畿)宮澤、河上(以上中國四國)田尻、清瀬(以上九州)の各氏が發起人として二十一日午前これが招待状を所屬貴衆兩院議員全部に宛て發送した、而して會合の目的は速かに鈴木總裁の引退を實現し強力の代行機關を設置して黨情刷新の第一着手たらしむべしといふにあり黨幹部を糾弾してこれが實現を期する趣旨であるが、この革新派を通じて鳩山氏を首班とする幹部への復歸が共通的色彩を濃厚ならしめんとする意圖であるので代行機關設置が總裁指名の形式で實施がたらひ廻しとなるのを牽制する一方、代行委員選出に當り互選の形式によつて革新色彩を濃厚ならしめんとする意圖にあり、これに對し黨幹部の出方如何は鈴木總裁の引退を繞つて頗る注目されてゐる

カナダ政府も 未曾有の國防費

【オッタワ二十日同盟】カナダ政府はイギリス本國の十五億ポンドの尨大國防豫算に呼應カナダとしては平時未曾有の三千五百萬弗の國防豫算を議會に提出二十日下院を通過した、一方首相キング氏は右國防豫算討議に當り昨年秋内閣直屬の「カナダ國防委員會」を組織目下極秘裡に重要軍事々項を審議中の旨言明した

獨墺兩國近く會談

【ベルリン廿日同盟】ドイツ外相ノイラート男は愈よ廿一日ベルリン出發廿二日ウイン到着の上オーストリア政府當局と懇談を遂げるが特にドイツ、オーストリア協定に基きゲルマン民族國家の親和關係強化につき意見を交換するものと見られる、但し政府當局は文化交換及び經濟提携問題以外政治的問題を協議する意圖はないと聲明してゐる

米海軍首腦 大更迭

無條約對策

【ワシントン廿日同盟】アメリカ軍令部長リーヒー大將は特に無條約年度最初の二ケ年を重視しアメリカ海軍の非常事態に對應するため人事、艦艇、作戰の全般に亘り慎重な對策を考究中と解される、現海軍の最高幹部聯合艦隊司令官ブパーン大將及び第十四海軍司令ヤーメル少將、戰鬪艦隊第二艦隊司令官ブロック少將を除く全艦隊の最高將官二十三の一齊更迭が斷行される模様である

米上院外交委員會 中立法恒久化案可決

【ワシントン二十日同盟】アメリカ上院外交委員會は二十日中立恒久化法案を可決した、同法案は中立法實施につき大統領に事實上廣汎な權限を賦與し且交戰國との武器取引は「現金取引輸送自辨」主義を採用したものである、法案審議に當りカリフォルニア州選出共和黨議員ジョンソン氏のみは反對した

長距離飛行に 沸立つパリ

ペ中尉機も東京へ

【パリ廿日同盟】ドレー機出發に引續き前回同氏と組んだジャン・ペロー中尉も今度は單身コードロン・シムーンの愛機を操縦近く東京に向け飛翔を試みることとなつた、ドレー、ミケレッティ兩鳥人もパリ西貢長距離飛行を計畫してゐるが或はコースを延ばし東京征空を目指すかも知れない、目下九州で病後を回つてゐるアンドレー・ジャピー氏はコードロン・ルノー會社のテスト・パイロット、アルヌー氏は八月行はれるリンドバーグ記念ニューヨーク・パリ間飛行競技に參加する模様で使用機コードロン・テイフオン六四〇型を組立てる必要上一先づ東京訪問飛行は斷念する外あるまいと見られる、名飛行家ロサシー氏、ブスカ大尉もリンドバーグ飛行競技參加の名乘りをあげパリはこの所長距離飛行熱で沸立つてゐる

廿四日樞府本會議

【東京電話】樞密院では來る二十四日午前十時より宮中に定例本會議を開き廣田前内閣當時諮詢を奏請した左記法律案二件を上程、いづれも村上書記官長より審査報告の後即決可決する筈である、政府は裁可の御下渡を待つて直ちに議會に提出することゝなつた

一、裁判所構成法中改正法律案 司法官の停年退職並にこれに伴ふ補充異動を今後五月及十一月の二回に行ふに改めるため六ケ月間を限度として停年期間を延期し更に控訴院檢事が監督書記を通記長に昇格し地方裁判所並に控訴院判事が現在の檢事判事と同様事件取調べのため管外出張の制度を設けること

一、會計檢査院法中改正法律案 會計檢査院の事務増加に伴ひ現在の三部制を四部制に擴張し勅任檢査官奏任檢査官各一名、副檢査官各四名を増員するもの

北歐四ケ國の舞台で脚光を浴びる"唐人お吉"

舞踊情緒、唐人お吉を主人公とする山本有三氏作「女人哀詞」が今秋北歐ツインランドのヘルシキ國立劇場やデンマルク、スエーデン、ノルウエー四ケ國で相次いで上演され、こゝに初めて藝術日本が脚光を浴びることゝなつた、外務省を通じて援助の申込みを受けた山本有三氏は曾てお吉を演じた山本安英、水谷八重子、花柳章太郎の三優から舞台寫眞其他を贈ることゝなり、山本安英女史は山本有三氏を訪れ舞台で使つた島田髷、三味線、紅緒の草履、羽織などを屆けた(寫眞は贈物を前に有三氏と安英女史)

京城ロータリアン 珍趣向で創立記念

在城名士を網羅した京城ロータリー倶樂部は廿四日創立記念日を迎へ、午後五時半から朝鮮ホテルで二百餘名の賑やかな家族會を催すことになつたが、趣向が振つてゐる、樂燒、福引について内鮮舞踊の餘興があり、晩餐の會員席順は全部内鮮の觀光地名で例へば京城府尹、京電專務さんは金剛山、和田病院長は箱根、賀村料亭は平壌といつた工合に、時節柄街の話題となつてゐる

紙芝居の感想文

慶北で初演 學童に募る

【大邱】娯樂教化として慶北道學務課に登場した紙芝居は十五日善山郡の普校で初演出し、道ではこの効果に對し熱心に學童の感想文を募つたところ、十九日郡學務課長に右の感想文が送附されたこれで見ると非常な興味の徹底と紙芝居の効果が現れ、娯樂教化は初演出に先づ大成功を收めたわけだ、感想の一、二を摘記すると(原文のまゝ)

(一)實演中は、一言も聞き漏らすまいと目を光らせ耳を立てゝ嫌としてせきばらひ一つなし(二)母親は見たくて、外へは出たくないが背の子供が泣くから退けよと言はれる辛さの思ひで見た(三)女生徒は勿論男生徒は皆んな泣いた(四)如や老人は己の經驗と反省とに責められ(五)拳を固めて涙を拭いてゐた(六)酒を呑み、遊ぶ奴は憎い奴と思つた、一生懸命働くのが幸福だ

書齋競賣

本町二丁目の丸善書店では今二十二日午後四時より新古書籍百餘點を換金の意味で成行き競賣に付する

パ國聯盟脱退通告

【ゼネヴァ二十日同盟】パラグワイ政府は一九三五年二月聯盟脱退の通告を發したが來る二十四日を以て滿二ヶ年の通知に達し之を以ていよいよ正式に聯盟を脱退する旨二十日聯盟事務局に通告した

エルマンの夕 豪華曲目

廿三日夜・府民館

本社招聘、提琴王エルマン(ビクター藝術家)の獨奏會は愈よ來る廿三日(火)夜七時半から京城府民館に開かれ、いまや全市はエルマン人氣に沸立つてゐる、その夜巨匠エルマン・トーンの名において奏で出づる曲目は既報の如く決定した、左に簡單な紹介を試みる

曲目

【1】

奏鳴曲 イ長調(クロイツエル)……ベートーヴエン作

ロシアの文豪トルストイがこの曲にうたれて一篇の名作『クロイツエル・ソナタ』を書き上げたといはれ一般的にも大いに親まれるやうになつた、この所謂のクロイツエル・ソナタは一八〇三年當時ウイーンで名を馳せてゐた提琴家ブリッヂタワーの依頼によつてベートーヴエンが作曲ブリッヂタワーとベートーヴエンとで合奏して初演をしたが、後ベートーヴエンはブリッヂタワーと絶交し改めて當時ウイーンにゐたフランスの提琴家ルドルフ・クロイツエルに捧げたのであつた、かうした因縁でクロイツエル・ソナタと呼ばれるやうになつたのであるがベートーヴエンのソナタの中では最も有名なもの短いカデンツア類の序奏に始り歯切れの良いスタッカートの第一主題に和かな安らかな第二主題が後を尾いてピアノとヴアイオリンが睦じく交はす美しい歌謡風の會話、それに四つの變奏曲が附いて幾つかの展開が繰り返へされると、終には堂々と力強く突き進む

【2】

協奏曲 ホ短調 メンデルスゾーン作

このロマンティックな曲はメンデルスゾーンが一八四五年三月十三日彼の敬愛してゐた友人の提琴家フエルディナンド・ダヴイッドによつて初演され、全ドイツにセンセーションを捲き起したが、作曲に當つても演奏のダヴイッドを相談相手としたゝめ單に机の上で書かれたもの以上に實際の演奏における効果が極めて重要なものとなつた、これは演奏における浪漫主義を發揮したものでヴアイオリン音樂史上に新しいものを作り上げた第一樂章 アレグロ モルト・アペッシヨナータは曲頭第一小節から堂々と獨奏提琴部が始まりヴアイオリンがひとりでに歌ふやうな第一主題と間斷なしかし深みのある第二主題によつて絢爛たるあのカデンツアが壓倒的に奏せられる、第二樂章の「無言歌」を想はせるやうな靜かな抒情歌を經ると第三樂章ヴイヴアーチエは諧謔的な氣分に溢ちた恰度「眞夏の夜の夢」の妖精の踊を想はせるやうな躍々とした溫いクライマックスである

【3】

(A)アリア (G線上のアリア)バッハ作

エルマンは小品の中でもこのアリアが好きである、もと／＼第三番ニ長調の管絃樂用組曲の第二樂章であるが、十九世紀のヴアイオリニストのウイルヘルミがこの管絃樂曲の旋律をヴアイオリンの最低絃(G線上)だけで奏くことを思ひついたものである

(B)豫言の鳥 シューマン作 アウアー編曲

シューマンのピアノ曲「森の風景」作品八十二番第七をエルマンの師アウアー(一八四五—一九三〇)が提琴曲に編曲した、神秘的な森に啼く鳥の聲をきいて詩的感情に打たれたシューマンがその想念を音樂にした美しい抒情曲である

(C)ハンガリア舞曲 ト短調……ブラームス作(ヨアキム編)

ブラームスのピアノ聯彈用「ハンガリア舞曲集」中の一曲を彼の親友ヨアキムが提琴曲にしたもの、物悲げな旋調に野性的な有頂天さが弄る郷土色豊かな舞踏曲である

(D)スペイン舞曲 ファリア作

アンダルシアの民謡か舞踏調の魅力を描いた小曲、これはファリアが廿九歳の情緒を郷愁に泣かせて作曲したもので曲中の主要部は素晴しい舞曲—エルマンはこの曲になると身も魂もふるはせてステージ一杯を舞踊的に歩いて奏く

【4】

(A)メロディー チャイコフスキー作

「懷しき地の想ひ出」中の一曲想ひ出の懷しさと哀しさを甘美な歌ふやうなメロディーに乘せてロシア民謡を生かしたもの

(B)チゴイネルワイゼン サラサーテ作

誰知らぬ者なき有名な曲、放浪の民の生活に流れる哀愁と歡喜を殆んど總ての提琴奏法を用ひて描き出した提琴曲中の白眉、エルマンの完璧な技巧によつてこのリサイタルの最後を飾るに相應はしからう

前賣券御利用はお早く 指定券、三圓券は餘裕あり

エルマンの夕前賣券は賣ゆき日ましに盛んで、既に三階席(二圓)は賣切れとなりましたが、一、二階席券(三圓)指定席券(五圓)は幾分餘裕を殘し當日賣に當てゝありますが、當日は雜踏のおそれがありなるべく前賣を御利用下さい

花に濃淡あり 〔122〕

片岡鐵兵作 一木弴畫

風の中（二）

「こちらに、大場麗子さんといふお孃さんが部屋を借りて居られるはずですが」

アパートの五十絡みの管理人の窓口を覗きながら、梱本が訊ねてゐる。梱本の背ろには大場が立つてゐるのだつた。

「大場さんは、いらつしやいますが、只今は外出中です」

と管理人の細君が答へたので、梱本は大場を振返り、お互ひにガッカリした眼を合はせた。

「どうしませう。お留守ださうで」

二人は何かひそひそと囁き合つてゐるが、梱本は再び管理人の細君に向つて、

「こちらは、大場さんの父さまなのですが……」

と紹介して、それから、一應麗子の部屋を檢分させて呉れといふ談判を始めたのである。

大場の名刺を、細君はちよつと疑はしさうに見たが、二つ三つ押問答があつた末に、たうとう麗子の部屋の鍵を渡してしまつた。

あんな立派な身のなりをしてゐる紳士たちが、まさか詐欺漢や空巣ねらひではあるまいと信じたのであらう。

二人は二階に上り、麗子の部屋に入つて行つた。管理人の細君は、それでも、萬一を慮つてゞあらうが、半開きの外に立つて、中の二人の樣子をそれとなく監視してゐた。

靴を脱いで疊の上に上つた二人は、しばらく、調度といつては殆ど何もない、貧しい部屋を、茫然と突立つたまゝ眺めまはした。

「馬鹿な奴だ」

大場は、ふと鼻聲を洩らすやうに云つた。

「家に居れば、何も不自由はさせないのに、どうしてこんな所に暮らしたいのだらう」

顏を歪め、泣きさうな苦が笑ひを洩らすのを、梱本は見て居られない氣持ちだつた。

「それが近頃の若い娘の氣持ちなのかね、梱本君。それほど親の家が厭だといふのはねえ！僕には少しも分らん。君は靑年だ。何とか說明して呉れないか」

「さア——私にも、よく分りません」

「馬鹿な奴だ。君もさう思ふだらう。ごらん、この態は！」

部屋の隅には絹のアフタヌーンが、めちやめちやにたゝんで抛り出されてあつた。それから机の上には、古新聞紙の中に林檎の喰りさしが、うづ高くかさばつたバナナの皮と一緒に包んであつた。それらを見まはしながら、大場はもそもぞと口の中で、

「だらしないねえ。何が面白いのかと思つたら、つまり誰にもやかましく云はれないでじだらくに暮らしたいと云ふだけのことぢやないか。」

大場は胸が一杯になつた。馬鹿な奴だとは可哀想な奴だといふための親の表現に他ならなかつた。こんな侘びしい暮らしをして今はきつと父母を戀しがつてゐるに違ひない。家出をしたのを後悔してゐるだらう。今更ら詫びを入れて家に歸るのも恥しくて、困つてゐるのではあるまいか。そのうち持つてゐる小遣もなくなつたらどうするつもりなのだらう。今この場に麗子が現れたら、決して叱らないで、そつと暖かく家に連れ戻してやらう……そんなことを考へながら押入れを開けた。開けたが、あわてゝ又しめた。押入れの中に丸めてほうり込んであつたものを、梱本が見はしなかつたかと怯えながら、

「出よう」

と大場社長は不機嫌に云つた。

今日のプロ

二十二日（月） 第一放送

午前七時一分（東）基礎英語講座（十九） 磯谷 榮

同七時三〇分（國）朝の修養 佛心（二） 金子 大榮

同七時五一分（東）ラヂオ體操

同八時一〇分 今日の天氣見込（京城・釜山）

同九時（東）家庭メモ

同九時一〇分 氣象通報（釜山）

同九時一五分 氣象通報（今日の天氣見込・料理獻立・平壤）

料理獻立（うづみ豆腐）

同一〇時三〇分（東）母の時間 小兒の偏食 醫學博士 鎭目 專之助

正午（東）時報・日用品値段・畔熱値段

午後零時五分（東）和洋合奏

一、接續曲『徒然草』 藤井弘也作曲 岡村鄕吉編曲

二、瀟想曲『乘合船』 島口駒夫作曲

三、瀟想曲『春めく』 酒井海雄作曲 岡村鄕吉編曲

ミクニ和洋合奏團 指揮 岡村 鄕吉

同零時三〇分（東）國民歌謠

一、ふるさとの 三木露風作詞、齊藤佳三作曲

二、むかしの仲間 木下杢太郎作詞、山田耕作作曲

獨唱 ダン 道子 伴奏 AKアンサンブル

同零時四〇分 ニュース

同一時一五分 衛生講演（朝鮮語・釜山） 丹毒の話 醫博 吳 元 錫

同二時（東）家庭講座、煮炊きの物理 近藤 耕藏

同三時一〇分（遞）教師の時間 農園を通しての魂の教育 下川 寅次郎

同三時四〇分（東）氣象通報

同四時 ニュース（氣象通報釜山）

同六時（平）連續童話劇（平壤・京城）平壤若松尋常小學校兒童 JBBK物語（第四回） BKちやんのお手柄 ピアノ伴奏 山本 秀德 指揮 桑原 邦夫

同六時 史歌劇（釜山）釜山第四小學校四、五學年兒童 勤報 演出指揮 平山 良波

同六時二〇分（東）コドモの新聞 村岡 花子

同六時二五分（城）常識講座 韓國時代の學校の懷古 京城帝國大學教授 文學博士 高橋 亨

同六時五五分（東）カレントトピックス

同七時 ニュース・天氣見込・職業紹介

同七時三〇分（東）講演 我國に於ける鐵鋼業の現況 山際 消介

同八時（東）ピアノ獨奏 レオニード・クロイツァー 『ショパン舞曲集』

一、マヅルカ（イ）嬰ハ短調作品四十一第一番（ロ）ロ短調作品三十三第四番（ハ）嬰へ短調作品五十九第三番（ニ）へ短調作品七第三番

二、圓舞曲（イ）嬰ハ短調（ロ）變イ長調作品六十四第三番（ハ）ホ短調

三、ポロネーズ變イ長調作品五十三

同八時三〇分（東）俗曲（日比谷公會堂より中繼）

一、（イ）梅にも春（ロ）鴨綠江節 唄 百太郎 三味線 三代吉 同 喜美榮 囃子連中

二、（イ）昭和爆彈隊長さん（ロ）わしが國さ 唄 小梅 三味線 三代吉 同 喜美榮 囃子連中

同八時四五分（東）落語 浴場綺談 翁家さん馬

同九時五分（大衆歌三夜（第二夜））

同九時 古談 張 志 浩

昭和の軍隊 齊唱 大阪放送合唱團 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 飯喜多 鐵雄

一、肉彈三勇士の歌 中野力作詞・山田耕作作曲

二、爆彈三勇士の歌 與謝野寛作詞・陸軍戸山學校軍樂隊作曲

三、討匪行 關東軍參謀部作詞 藤原義江作曲

四、盟れ大空 町田敬二作詞・江口夜詩作曲

五、愛國旗 佐藤惣之助作詞・陸軍戸山學校軍樂隊作曲

六、國防の歌 國民國防同盟會高崎本部作詞・陸軍戸山學校軍樂隊作曲

七、滿洲行進曲 大江素天作詞 堀內敬三作曲

八、祖國の柱（國民歌謠）大木惇夫作詞・服部良一作曲

同九時三〇分（東）時報・ニュース・氣象通報・地方へのニュース・翌日の番組

同一〇時 ニュース（朝鮮語・釜山）

第二放送

午後零時五分 管絃樂 DK管絃團

同一時一五分 衛生講演 吳 元 錫

同六時 兒童と先生の時間 於義洞普通學校

同六時三〇分 産業ニュース

同七時三〇分 常識講座 金 ... 浩

同八時（東）ピアノ獨奏

同八時三〇分 假念外 金 榮 姬

ラヂオ 常識講座 後六時廿五分

韓國時代の學校の懷古

城大教授 文學博士 高橋 亨

現在の朝鮮は物心兩面の文化の進展著しきものがある。中にも學校方面の逐年の進歩は眞に驚歎に値する。既に一面一校普通學校の計畫も略ぼ其の完成を見、之と聯絡する各郡の中等學校は各道數校づゝを數へ其の上級學校として各種專門學校あり、更に綜合帝國大學の設備も完成したるを見る。私は明治三十八年二月韓國政府に聘せられて京城の官立中學校に奉職し、爾來三十三年、略ぼ一貫して朝鮮子弟の教育に從事して今日に至りてゐる。今靜に到任當時の韓國の學校を憶出すと實に隔世の感に堪へない

私は茲に放送を通じて韓國時代には如何なる學校があつたか、時の政府は如何なる考へを以て學校を設立したか、其の學校職員は如何なる考へを以て學校を經營したか、生徒は又如何なる目的を以て入學したか、卒業後は如何なる方面に向つたか。等の概略を述べ以て今の人達に昔の朝鮮に對する常識の一端にして戴きたいと思ふのである

ピアノ獨奏 ショパン舞曲集 クロイツァー

一、マヅルカ

（イ）嬰ハ短調作品四十一第一番 ショパン獨特の甘美な旋律と鮮やかな轉調及び雄大なクライマックスに依つて・五十一曲のマヅルカの中でこの曲は燦然と輝いてゐる

（ロ）ロ短調 作品三十三第四番 このマヅルカには二篇の詩に依る標題が結びつけられてゐる。然しその詩を探して丹念に曲と引き合はすよりも旋律の中から溢れ出る詩藻味を玩味する方が、よりよい鑑賞法であらう

（ハ）嬰へ短調作品五十九第三番 ショパン以外には何人も描き出し得なかつた華麗、纖細、哀愁の情趣を含みに持つこの曲は、彼の藝術の圓熟の域を示すものである

（ニ）へ短調作品七第三番 五十一曲のマヅルカの何れを採つても磨かれた寶石であるが、この物悲しい冥想的な不完全なマヅルカは眞實の心の絃に響きわたる

二、圓舞曲

（イ）嬰ハ短調 この圓舞曲は凡ゆるショパンの圓舞曲の中で最も詩的な曲で、しつとりとした美しい哀愁を含む抒情的な旋律は、この曲の生命となつて柔らかく息づいてゐる

（ロ）變イ長調作品六十四第三番 纖い優雅なこの曲を聞いて、誰か當時（一八四七年）ショパンの背後に忍び寄つた死魔を感じ得よう 天才的な閃きのある智的な歡喜は死迄ショパンが持ち續けた美しい寶であつた

（ハ）ホ短調 遺稿として出版されたこの曲にも凡ての圓舞曲に共通なショパンの横顏が鮮やかに浮び上つてゐる

三、ポロネーズ變イ長調作品五十三 ショパンの三大ポロネーズの一つであるこの曲は優美とか華麗とか云ふ生優しいものではなく、全曲に漲る豪壯、雄渾な深刻さによつて聽く者の魂を恐ろしくして引つ摑んでしまふ物凄い迫力を持つてゐる

俗曲 『梅にも春』ほか三つ

（一）

イ、梅にも春

〽梅にも春の色そへて、若水くみか車井の、音もせはしき鳥追ひや、あさ日にしげき人影は、もしやと思ふ戀の欲、逢瀬かくらの數とりに、待つ辻占やねずみ鳴き、逢うて嬉しき酒機嫌

ロ、鴨綠江節

〽朝鮮と滿洲の境のアノ鴨綠江、流す夜はアラよけれどもヨイショ雪や氷にヤッコラ閉されてヨ、明日は安東縣に着かりようかチョイチョイ

〽朝鮮で一番高いのはアノ白頭山峰の白雪アラ解くるともヨイショ解けはせぬぞえアラわしが胸ヨ、あけ暮れきたあなたの戀ばかりチョイチョイ

（二）

イ、昭和爆彈隊長さん 外 小梅

〽どうせ死ぬなら櫻の下よ、死なば屍に花が散る

今度の戰ひにやどうでもイクタイいかなきや俺等の身が立たぬ、しようかしようかネどうしよか隊長さん

〽雨は降る降る陣羽はぬるゝ、越すに越されぬ田原坂

〽一の城とり二の城落す、あとは御旗の風が迎る

〽飲んで唄へば身も世も踊れる、なんの非常時吹きとばせ

ロ、わしが國さ

〽わしが國さで見せたいものは、昔や谷風今伊達模樣、ゆかしなつかし宮城野しのぶ、浮かれまいぞえ松島ほとり、しよんがいナ

落語 浴場綺談 翁家さん馬

金貸しの利吉さんは五十八になつてはじめて嫁を貰ふことになりおめかしに錢湯に行く、錢湯といふものがどういふ具合のものかさつぱりわからず、浴客にいろいろ尋ねるが餘り馬鹿らしくてけんつくをくはす客も出てくる、どゝのつまりお嫁さんとの應待の表情を一人でやつてみせるので浴客一同びつくりする夢中になりすぎて湯に落ちる「おい〳〵金さんお前さんの顏から血が出てるぜ」「あんまりあいつが可美しなことをしやがるから知らずに輕石で顏をこすつちまつた」

當代一流 爭霸血戰譜

（塚田氏一回目第二回目）

○六段 塚田 正夫

●四段 梶 一郎

第七局

圖は前回指了迄の局面

○四七銀 25 ●六六金 12 ○五六銀成 2 ●同 步 ○四三成香 3 ●九五步 22 ○四九飛 31 ●九四步 ○九七步 15 ●同 香

『駒持』○塚田氏 飛銀步步

『駒持』●梶氏 金桂步步步步

解說問答

持時間各九時間 累計 塚田氏 六時間七分 梶氏 四時間五十五分

A「上手四七銀の際を四七步では遲いだらう？」

B「急迫した局面に際して一手の遲速を讀むのは初心者には難かしいが上手四七步では下手九五步、四八步成、六八金ヨル、四七成香、九四步、上手九二步なら七五桂や五三成桂の挾擊があつて危險に陷る」

C「梶君の九五步は所謂急所であつた」

觀戰記

六段 飯塚勘一郎

終盤の妙味

終盤に於ける勝利の鍵は寄せの價値如何にあらう。斯うした激しい局面に於ては御互さうであり一手の遲れが千手の遲れとなる、その意味から上手は急攻四七銀を選んで角を捨ひ、自玉の危險を除いて愈々敵の西面に迫つた。終盤の妙味はまさに此處だ。下手も隙さず九五步と急所を衝いて應酬したは無論上手同步なら九二步、同香、九三步、同香、九四步、同香、八六桂と壘壓するつもり。九飛で愈々最後の肉迫戰に移つたが次ぎの九七步は手筋であつた

あすの聞きもの 廿三日（火）

午前一〇時一〇分（東）幼兒の時間 童謠綜合曲『童謠おもちや箱』 編曲 平井 保喜

同一〇時三〇分（東）母の講座 家庭に於ける音樂教育（一） 京都帝大教授文博 野上 俊夫

午後零時五分 滿洲より（新京）皇帝萬壽節紀念放送兒童大會實況

同一時一五分 婦人の時間（朝鮮語・釜山）子供の榮養と學校選擇 鄭 壽 澤

同二時（城）講演 昔の內鮮修交と總督府開廳の想ひ出 金澤 庄 龍

同六時（東）お話 物の始り 八木 貞之

同六時二〇分（東）コドモの新聞 村岡 花子

同六時二五分（城）常識講座

同七時三〇分（東）講演 燃料の話 經濟學博士 ... 牧野 輝智

同八時（平）歌謠曲と輕音樂（平壤・京城）唄 藤岡喜久子 平壤放送管絃樂團 指揮 元山 章一

同八時 詩吟大會（釜山） 釜山詩吟同好會員

同八時三〇分（城）箏曲 茂松 雅鄕

同八時四〇分（城）長唄 唄 半七・ほか